家庭園芸　果樹の礼肥

◎礼肥の必要性
春から果実を肥らせ併せて来年の花の基を作ってきたため、収穫期になると樹が疲れてくるので肥料を施して樹勢を回復させ、来年の安定した収穫を確保するのが礼肥の目的です。

◎礼肥はどんな肥料が必要か
一般にはチッソとカリ肥料を年間施す量の二～三割が必要です。

◎礼肥の時期は
普通は収穫後ですが、収穫時期の遅いものは収穫前や収穫中でも良い（柿…十月中旬、リンゴ九月中～下旬、キウイ…九月上～中旬）。

◎礼肥不要の樹
樹の元気の良いもの、例えば今年の新しい枝がいつまでも伸び続け、梅雨が明けてからやっと伸長が止まったような場合は必要ありません。特にこのような樹にチッソ分の多い肥料を施すことは、百害あって一利なしです。
ただし、リンサン（骨粉など）、カリ（草木灰など）分の多い肥料は施しても結構です。

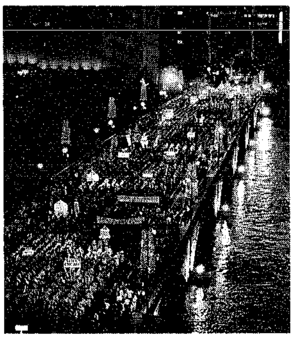
（園芸センター）

まつり、サッカー、国際交流……

燃えた'93夏のにいがた

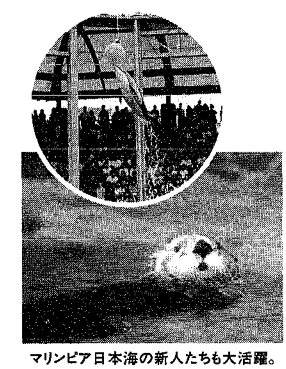
今年は例年になく涼しい夏が続きました。海水浴場やプールなどは、ちょっぴり寂しい感も。でも、市内では〝燃えた夏〟〝友情の夏〟〝戦いの夏〟などさまざまな場面がありました。そんな今年の新潟の夏を振り返って見ました。

新潟まつりは今年も大盛況。今年から正式行事となった市民みこしでは、いなせな担ぎ手たち約3000人がまち中を練り歩き、まつり気分を盛り上げました


大民謡流しには24000人が参加。万代橋上の踊り手たちは、新イルミネーションの下あでやかに踊りを披露していました

平安の昔がよみがえるまつり行列では、てんぐ様も大活躍。でも「ボク怖くないモン！」といった子どもも…

国内外からの若者たちが競った日本海国際ユースサッカー大会。熱い戦いの中から、厚い友情を育みました


マリンピア日本海の新人たちも大活躍。カマイルカの「マイ」とラッコの「ララ」

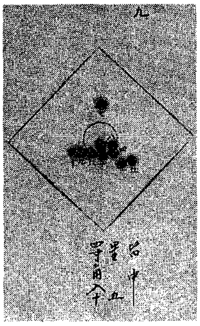
児童画の交換などで友好を続けている、イギリスのキングストン・アポン・ハル市から中学生など10人が来港。関屋・大形の両中学を訪問し、生徒たちと交流を深めました

新潟市史　よもやまばなし　(88)

大砲奉行(2)　砲術稽古の開始

天保十四（一八四三）年十一月五日、川村修就（ながたか）は奉行所に射撃の稽古（けいこ）場である角場（かくば）を造ることを指示した。修就は荻野流砲術の免許皆伝であった。十二月十七日に出来上り早速稽古初めをして祝った。定役の砲術世話役と並役の砲術世話役八人が立ちひざで二発ずつ、それに組頭、広間役なども打ち初めをした。その後それぞれ日を定めて配下の者は稽古に励むことになった。

年が明けて一月四日は稽古初め、五日は打ち初め、六日は部屋住みの稽古初めと、心も新たに稽古を開始した。その後も稽古は順調に進められた。修就は熱心に教え、また自身も稽古に励んだ。こうした効があったのか配下の腕も上がり、五月には修就から抱筒目録を受ける者も現れた。八月になると、海岸の広い砂浜に大砲の射撃場を造って二十六、七の両日大砲の稽古打ちを実施した。当日は快晴だった。海辺に松が三本あって、町方で三本松と呼んでいた所が打ち場である。修就は夜明けを待って三本松へ行った。稽古は番付どおり暗くなるまで続けられた。五百目玉は二、九五〇㍍、百目玉は三、二〇〇㍍飛んで稽古打ちは成功のうちに終わった。そして九月九日には古谷栄太郎が修就門下で初めて抱筒免許状と大筒目録を授けられ、稽古は着々と進むように思われた。


標的の記録

ところが配下の中には公事方・町回りなど係の仕事に託して、あるいは海防への認識の薄さから稽古を怠ける者がみられた。これは修就にとって放置できない問題であった。十月二日「砲術不精」の理由で定役八人並役十人を破門した。驚いた配下はわびを入れたが、ついに許さず、古谷栄太郎に入門して教わるがよいというだけである。以後配下は砲術稽古に出精したらしい。修就は稽古納めには、一同に菓子を配っている。

（市史編さん課）

※篠田三郎さんが川村修就を演じる舞台劇「大砲奉行」が、十月六日～十五日に市民プラザで上演されます。前売券は五千円で、市内プレイガイドで好評発売中です。

10月10日 新潟マラソン　申込は24日まで

待望の市街地コースで行われる、第十一回新潟マラソンの参加申込を八月二十四日まで受け付けています。申込用紙は市役所本館・分館案内、地区事務所、体育施設管理センター、鳥屋野総合体育館、西総合スポーツセンター、市内運動具組合加盟店にあります。
問い合わせ　体育課（☎内線3274番）へ

お母さんの準備教室
日時　9月6日～10月4日毎週月曜日午後1時半～3時　**会場**　石山地区公民館
内容　先輩ママさんに聞く、ほか
対象　12月～3月に出産予定の初産婦先着20人　**参加費**　500円
申し込み　会場（☎286－5631）へ

ポピュラー音楽の楽しみ
日時　9月1日～10月6日毎週水曜日午後7時から　**会場**　西地区公民館
内容　なつかしのシャンソンとタンゴ
参加費　300円
申し込み　会場（☎261－0031）へ

元気の出る男の料理教室
日時　9月8日、22日午後6時～8時
会場　中央公民館
内容　成人病予防のための食事、ほか
対象　男性先着30人　**参加費**　1,200円
申し込み　保健衛生課（☎内線2705番）へ

東地区公民館
申し込み　会場（☎241－4119）へ
◈大正琴体験教室
日時　9月2日午前10時～正午
定員　先着20人
◈郷土史講座
日時　9月3日～17日毎週金曜日午後7時～9時　**定員**　先着50人
内容　沼垂の移転、ほか

歴史講座
日時　9月9日～11月25日毎週木曜日午後6時半～8時半
会場　鳥屋野地区公民館
内容　奥州藤原氏と古代越後
講師　新大教授、ほか
対象　成人先着50人　**参加費**　500円
申し込み　会場（☎285－2371）へ

坂井輪地区公民館
申し込み　会場（☎269－2043）へ
◈すくすく子育てセミナー
日時　9月7日～11月30日午前10時～正午（12回）　**参加費**　1,000円
対象　3歳児の親子先着30人
講師　県立女子短大助教授・大桃伸一さん、ほか
◈小学生期の家庭教育学級
日時　9月13日～10月28日午前10時～正午（7回）
対象　小学生を持つ親先着40人
講師　小針小校長・高橋勇さん、ほか
※保育あり1,500円
◈思春期家庭教育セミナー
日時　9月13日午前10時～正午、9月17日～10月22日毎週金曜日午後7時～9時　**対象**　先着30人
講師　教育カウンセラー・野瀬吉栄さん

生きている地球
日時　9月4日～10月14日午後1時半～3時半（7回）　**会場**　中央公民館
内容　地震と火山活動、大陸移動と環境のコントロール、ほか　**定員**　先着40人
申し込み　会場（☎223－7070）へ

異文化学習講座
日時　9月6日～来年3月までの第1・3月曜日午前9時40分～11時20分（予定）
会場　曽野木地区公民館
内容　市国際交流員クローディア・ヌージェントさんによるアメリカ文化と日本文化についての自由会話
定員　先着20人
申し込み　電話で会場（☎280－6810）へ
訂正　8月8日号掲載の文芸にいがた作品募集のお知らせの中で、応募種目に俳句を追加します。

この市報は再生紙（古紙70％混入）を使用しています。